



2018年3月 モロッコ通信第1号

MARHABA

=マルハバ(ようこそ) 浅見 絵梨

こんにちは！埼玉県出身の浅見絵梨です。2017年10月から、青年海外協力隊としてモロッコという国に来ています。2年間この国の小学校で働きます。

モロッコってどこ?! ~『日出する国』日本から、『日沈む国』モロッコへ

モロッコはアフリカ大陸の一番北西部にあります。

日本から飛行機では16時間以上かかり、日本との時差は夏時間で-8時間。つまり、日本が夜の8時(20時)の時、モロッコではお昼の12時です。

モロッコはアラビア語で Al-Maghrib (アル・マグリーブ)とも言い、『夕日が沈む』という意味です。



モロッコの言葉はいろいろ!

私は今、モロッコの南にある大都市(古都)マラケシュから車で30分位かかる小さな田舎町で暮らしています。モロッコでは主に3つの言葉が使われていて、その中でも国内すべてに通じるのが**ダリジャ**です。任地ではほぼダリジャを使って生活しています。ダリジャは、アラビア語のモロッコ方言バージョンです。アラビア語と似ている言葉もありますが、モロッコ国内でしか使われておらず、他のアラビア語圏の国では通じません。

他にも、昔フランス領地だったことから**フランス語**も小学校から勉強しています。私の住む田舎の方では年配の方を中心にフランス語が分からない人も多くいます。(私の家の大家さんもフランス語はほぼ分かりません。)

さらにもう一つ話されているのが**ベルベル語**(タマジグト語)です。北アフリカではベルベル人(=アマズイーグ人; 自由の民)という先住民が暮らしており、その多くがモロッコに住んでいます。モロッコのベルベル人は自分のことを「モロッコ人です」と言わずに、「ベルベル人です」と言います。私の友達にもベルベルだという人がたくさんいます。ベルベル人が多い国は他にも、アルジェリア・マリ・ニジェール・モーリタニアです。ちなみに、フランスの有名なサッカー選手の Zinedine・Zidane(ジネディーヌ・ジダン)も、アルジェリア移民のベルベル人です!

ベルベルの人の目はシルバーのような薄いきみどりのような魅力的な色をしています。彫りも深く、一言でいうと**美人でかっこいい**です!

ベルベル語(タマジグト)で使用される文字は、ティフィナグ文字といいます。形がとてもかわいいですね！

Good morning	→	ⵜⴰⴳⴷⵓⴷⵉⵏ
Hallo	→	ⵏⴽⵉⵏ
Good evening	→	ⵜⴰⴷⵓⴷⵉⵏ
I'm sorry	→	ⵜⴰⴳⴷⵓⴷⵉⵏ
Good night	→	ⵜⴰⴳⴷⵓⴷⵉⵏ
(Before Eating)	→	ⵜⴰⴳⴷⵓⴷⵉⵏ

モロッコで暮らしてみても

モロッコに来て約半年が経ちました。皆さんモロッコというとどんなイメージがありますか？あつ〜い砂漠の国？アフリカだから貧しい？観光地で有名？

私は発展途上国のイメージがあったので、飛行機から降りた時はすごくびっくりしました。モロッコの首都ラバトはとても発展していて、モノが充実しています。スーパーや映画館、マクドナルドや本屋さんもあります。首都なので人も多く住んでいて、車がたくさんあり、電車や路面電車(トラム)までありました。お金があれば、モノにもそれほど困らず、不自由なく暮らしていけそうな街です。

しかし1か月後、私の任地へ行くとやはり田舎と都会の差を大きく感じました。先ほど挙げた、スーパー、映画館、マクドナルド、本屋…などももちろんありません。

車は走っていますが、道路がちゃんと舗装されているのはメイン通りや大通りのみ。私の職場(教育局)までの道も、雨が降ったら土の道で靴はドロドロになるので長靴は欠かせません。街灯がない場所もたくさんあり、夜は真っ暗で一人では出歩けません。都会と比べてほんとに何もなし、不自由なく過ごせるわけではない...一方で、素敵などころもたくさんあります。私はまだ来て半年ですが、自分の任地が大好きです！理由の一つは、ここに住む人たちは私にもとても優しくしてくれるから。道で会ったら知らない人でも挨拶をして、調子はどう？と声をかけてくれます。これは日本じゃありえなかった！他にも、空気が澄んでいるので満天の星空が見られます。今はオリオン座が肉眼ですぐ見つかります。また山岳地帯なので、晴れた日には雪の積もった山々がきれいに見えます。あと、週に一回来るスーク(市場)も楽しみの一つです。

今回は、任地の具体的な様子や田舎ならではのびっくりエピソードなども紹介します。

